

(水泳部) 水中ホッケー日本オープン大会に出場します

今年、海洋科学高校水泳部内で**日本初の水中ホッケー高校生チーム**を結成しました。

水中ホッケーは、シュノーケル、フィンを身に付け、水底に沈むパックをスティックで運びゴールを目指すスポーツです。競技中は、声によるコミュニケーションが出来ないことや限られた視野の中で仲間と連携しなければならず、高い状況判断力やチームワークが必要となってきます。また、潜水を繰り返すことにより、競技に夢中になるうちに肺活量や持久力のトレーニングをすることが出来ます。日本国内では、まだまだ認知度は低いスポーツですが、世界選手権やアジア選手権のような国際大会も開催され、世界中で愛されています。

水泳部では、9月17日(日)に開催される水中ホッケー日本オープン大会に男子ジュニアの部と女子一般の部で出場します。この大会は全国からチームが集まる全国大会です。高校生ならではの体力と吸収力でチームは急成長中です。大会に向けてあと少し、優勝を目指して練習に臨んでいます。



写真1. 水底に沈むパックを運びます



写真2. チーム一丸となってプレーします



写真3. 白と黒のチームに分かれてパックを取り合います

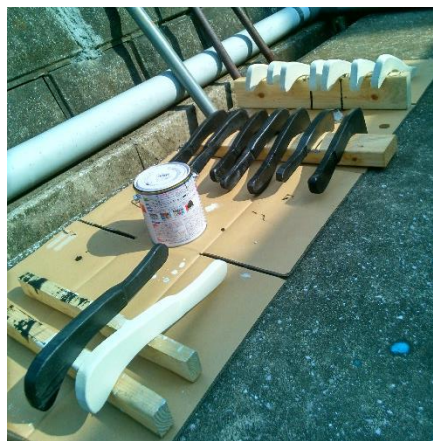


写真4. 大会に向け、新しいスティックも完成しました